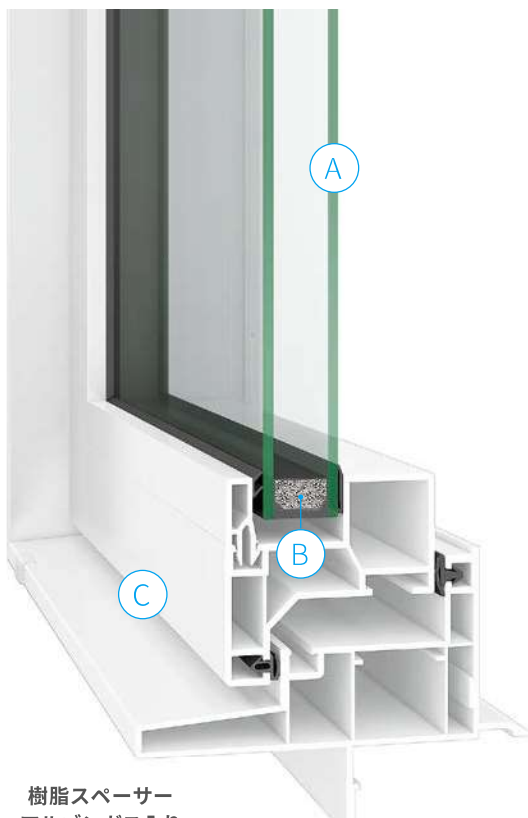


EW [複層ガラス仕様]



樹脂スペーサー
アルゴンガス入り

熱貫流率

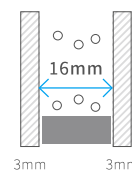
1.27
W/(m²・K)^{※1}

※1 縦すべり出し窓(TF)16513 複層ガラス(アルゴンガス入り)片側Low-Eグリーン(3-16-3)アングル付・アングルなし(アングル付同等納まり)JIS A 4710-2015による社内試験値
※2 ガラスの構成によっては変わる場合があります。

Ⓐ 高性能ガラス

片側のガラスにLow-Eガラスを採用し、中空層には熱伝導率が低いアルゴンガスを封入し高断熱を実現しました。

アルゴンガス入り
乾燥空気 비해、熱の出入りを約30%抑制。アルゴンガスが高い断熱効果を発揮する15~16mm^{※2}の最適中空層設計。



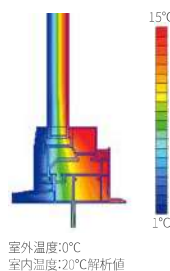
Ⓑ 樹脂スペーサー

ガラスエッジからの熱の伝わりを抑えて断熱性を高め、端部の結露も抑制します。

※東北以南地区はアルミスペーサーも選択可能です。

Ⓒ 高性能フレーム

アルミの1/1,000の熱伝導率の樹脂を使用。フレーム内は、熱を通しにくい空気の層をたくさん設けた多層ホロー構造にするなどの工夫で断熱性を高めました。さらに、中空層を多く持つため、フレームの強度アップにもつながっています。



COLUMN

Low-Eガラスは紫外線対策にも効果的

高い断熱効果を発揮するLow-Eガラスは、日焼けや家具の色褪せなどの原因となる「紫外線」をカットする効果もあり、より快適な室内環境を実現します。また、紫外線をほぼ100%カットする安全合わせガラスをオプションで追加すると、さらに効果的です。

